

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	不用食器リサイクル事業
事業主体 (連絡先)	松本市 (市民環境部 環境政策課 環境政策係)
事業区分	(5) 環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	401,954 円 (うち支援金: 301,000 円)

事業内容

1 概要

各家庭で不用になった食器を無料で回収し、状態の良いものは、希望者に無料で提供するリユースを行い、その他のものは、新しい製品の原材料としてリサイクルを行うもの。

2 回収

(1) 期 日 平成25年9月7日及び8日

(2) 場 所 波田公民館

(3) 回収量 11,084kg

3 配布

波田公民館ほか3回実施



不用食器対面回収の様子

※1 自己評価 (事業実施率) 【 B 】

事業効果

1 家庭で不用になった食器を整理し、回収に出すことで「もったいない」の意識を高めることができた。

2 回収した食器の中で状態の良いものは、リユースコーナー及びイベントにおいて持ち帰ってもらったため、有効利用につなげることができた。

3 リユースできなかった食器については、新しい製品の原料として再利用したため、今まで最終処分場で埋め立てていたごみの量を減らすことができた。(約11トン)

【目標・ねらい】

- 廃棄物の発生抑制及び再資源化
- 「もったいない」意識の高揚
- 最終処分場の延命化

※2 自己評価 (事業効果) 【 B 】

今後の取り組み

波田地区で始まった当該事業は、市内の他地区でも事業実施に向けた機運が高まっているため、当該事業のモデルを活用しつつ、効果的かつ円滑な事業がどの地区でも実施できるように事業を展開していく。

また、広報等について多様なツールを使用して、市民への周知を行い、回収量及び配布量を増を図る。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。

※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある